

授業科目名 (英文名)	経営学特講 (地域マネジメント) (経営学部・専門科目) (Local and Urban Area Management)	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	2
担当教員	池田 潔	所属	経営学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	我が国では現在、[地方創生]が大きなテーマとなっており、地域活性化が急務の課題となっている。本講義では、地域をいかに活性化させるか、全国の先進事例を紹介しながら実態についてみていく。これら一連の講義 (一部反転授業) を通じて、地域をいかにマネジメントすれば活性化につながるか、解は一つではないことを理解するとともに、自分なりの解決方法を見出していくことを目標とする。		
講義内容・授業計画	<p>[講義内容]</p> <p>いかにすれば地域が活性化するのか、活性化に取り組んだ地域を題材に、講義に加え学生が考えてきたものを発表する形で授業を進める。</p> <p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 . 地域マネジメント学習のガイダンス 2 . 地域マネジメントで使うツールについて 3 . 地域マーケティングと地域ブランド (1) 4 . 地域マーケティングと地域ブランド (2) 5 . 事例研究 (1) (B 1 グランプリ、京野菜、関あじ・関さば) 6 . 事例研究 (2) (黒川温泉、神山町) 7 . 地域活性化の担い手 8 . 事例研究 (2) に対する学生報告 (反転授業) 9 . 地域再生とクラスター戦略 10 . いろいろに関する事例研究 (1) 11 . いろいろに関する事例研究 (2) 12 . 地域活性化に向けたクラウドファンディング 13 . いろいろに関する学生報告 (反転授業) 14 . 地域政策、特区の活用 15 . 市民主役のまちづくり 16 . 評価 (到達度の確認) 		
テキスト	池田 潔編著『地域マネジメント戦略 - 価値創造の新しいかたち』 同友館 2014年 古川一郎編『地域活性化のマーケティング』 有斐閣 2011年 (生協等で購入のこと)		
参考文献	加東正明『成功する「地域ブランド」戦略 - 九条ねぎが高くても売れる理由』 PHP 2010年		
成績評価の基準・方法	黒川温泉はど活性化している地域がどのようにして活性化したか、講義中に紹介したツールを活用してプレゼンテーションを行い、その評価 (30%) と、A 町 (架空) がいかにすれば活性化するか、そのプランニングした内容 (70%) で評価する。		
履修上の注意・履修要件	この授業には、反転授業を取り入れている。事例研究や報告ではチーム等で出された課題を取りまとめ、それを発表してもらうため、この時の欠席者には単位を与えないので注意すること。 地域活性化に関心があり、反転授業にも積極的に参加しようと考えている学生の履修を求める。		
実践的教育	該当しない。		
備考	本講義での反転授業とは、自宅等で調べてきたものを教室で発表・ディスカッション		

するスタイルの授業をいう（すべての授業時間が反転授業ではない）。